

琴国 後援会便り

5月夏場所（東京）・・・後援会世話人の手島さんが応援に行かれました。この日は〇・・・大阪場所前に勝山文化センターでの激励会にかけつけてくれた角さんと共に祝杯をあげられました。

発行
琴国真庭市後援会
事務局
中島建設事務所内
TEL・FAX
0867-44-2077

5月夏場所 幕下6枚目 ●〇〇〇●〇● 4勝3敗。
見事勝ち越しました。良い相撲がたくさんありました（^^）
体調も引続き良さそうで、7月名古屋にしっかりつないでくれました。

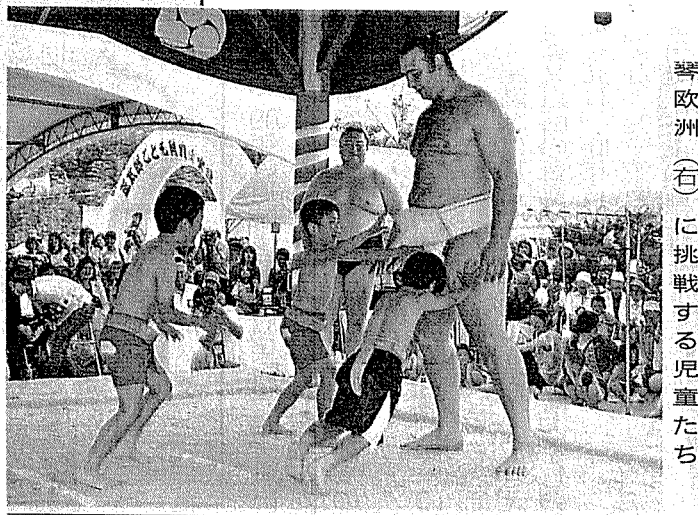
琴国インタビュー

◎6月9日・・・美作国建国1300年記念事業として勝央町で開催された「金太郎こども相撲大会」にゲストとして行かれたということですが、どうでしたか？（四角い土俵がめずらしいと聞いています）
「初めての四角土俵だったので、最初は違和感がありましたが段々となれました。子供達ともふれあって良い経験ができました。」

◎調子はどうですか？
「暑さは苦手なのですが、体調も良く、順調に稽古ができています。」

◎幕下東5枚目での名古屋場所での意気込みを聞かせてください。
「今場所もチャンスだと思うので、チャンスを生かせるようにしっかり準備をして頑張ります」

琴国（右）に挑戦する児童たち



（山陽新聞より）
現在80名以上の人が後援会員になっていてくださいます。ありがとうございます。
七月十日に三五歳になる琴国、今場所は大きなチャンスの場所です。
いい相撲をとって大活躍してくれることを願っています。

琴欧洲、琴国に 児童70人挑戦

勝央北小 角土俵で大会

約500年前の室町時代に造られたとされる勝央北小学校（勝央町植月）の「角土俵」で9日、大相撲の大関

・琴欧洲や真庭市出身の幕下・琴国ら佐渡ヶ嶽部屋力士4人を招いた「金太郎こども角力大会」が行われた。
美作国建国1300年記念事業として、町などが企画。角土俵は4畝四方で勝央北、勝間田両小の児童約70人が力士に挑むチャレンジ相撲では、琴欧洲が「子どもたちの挑戦に受けて立つ」とあいさ

なかつたけど楽しかった」と話した。
勝央の角土俵は1512年ごろ造られ、使われているのは全国唯一という。（亀井良平）